

■その2：市民活動経験者・中上級者(主に団体)向け事業

○会議室・印刷機等の貸出

市民活動団体の方に、会議室や印刷機、紙折り機、ロッカーなどを貸し出しています。印刷機を除いて料金は無料！ご利用には団体登録が必要です。要件等のご説明と手続きのために、一度ご来所をお願いいたします。



○各種講座・個別相談の実施

団体の運営に必要な、税務・会計、広報、組織力強化などをテーマとした講座や、予約制の個別相談を実施します。これから団体を立ち上げようとしている方も対象です。相談対応は日常的にも行っています。



○「市民活動交流サロン」

登録団体の方の他、市民活動に関心のある個人・企業など、様々な立場の人が気軽に集い、交流や情報交換をするサロン風の集まり(交流会)です。“つながり”を広げ、団体の活動を活性化させるきっかけにしませんか？



○地域コーディネーター養成講座

地域において、異なる立場の人を対等につないで、地域課題の解決に向けて調整などを進めていく“地域コーディネーター”を養成する講座です。既にそうした役割を担っている方、これから担おうとしている方の両者を対象とします。



○印刷物の“折り込み”サービス(ちばさぽPR便)

当施設の情報誌を登録団体や公共施設等(約900箇所)に郵送する際に、団体の活動紹介資料、講座やイベントの案内チラシなどを有料で折り込む(同封する)サービスです。A4判一枚なら2,000円でご利用いただけます。

■施設は無料Wi-Fiによるインターネット環境が整っています。団体の事務作業をしたい場合など、自由に使えるテーブルもあります。団体主催の事業の広報支援をしたり、NPOに関心のある個人や企業などと団体とをマッチングする事業も展開しますので、どうぞご期待ください！

ミニコラム

ちばさぽの風 vol.19

人付き合いの経験が活かしている

4月1日よりセンター長に就任しました、原田正隆と申します。簡単に自己紹介をしますと、大学を卒業後、数年間のサラリーマン生活を経て、西暦2000年頃に市民活動の世界に初めて足を踏み入れました。以後、複数のNPOで事業に従事したり、知人と株式会社を設立したり、仕事を掛け持ちしてきましたが、このたび周囲の方に背中を押していただき、市民活動支援を主たる仕事にすべく、センター長を引き受ける決意をしました。どうぞご指導、ご鞭撻をよろしくをお願いいたします。

さて突然ですが、私は人付き合いが苦手です…。得意ではない、と言う方が適切でしょうか。プライベートにおいて、人の誘いを断ることができなかつたり、相手の“領域”に入りすぎたりして、その人との関係がぎくしゃくしてしまったことが何度ありました。それ以降、人との距離感をどうとればいいか、そんなことを頭で考えてしまうようにもなりました。

ただ、人は大好きです。市民活動の世界に入ってから、それまではなかった多様な職業や経歴、個性をもった人たちとの出会いがありました。また今の仕事も人と接することが多く、純粋に「人っていいなあ」と感じる事が毎日のようにあります。

何だか矛盾することを書いているように思われるかもしれませんがね…。でも、プライベートでの人付き合いの経験

は、今の仕事に活かしていると自分では思っています。例えば相談に来られた方は、自分と親しくなりたいわけではない人も多いでしょう。なので、いきなり距離感を詰めすぎたり、自分の考えを強く推したりすることは適切ではないと考えます。相手から距離感を詰めてきたら、親しく話をするのはありでしょう。実際そのように接したことで、相談者の本音や思いがどんどん出てきたこともありました。

「無縁社会」なる造語が生まれてしまうような昨今、人と人のつながりが多くある社会が望ましいのは間違いないと思います。しかしつながりを押し付けることは、必ずしも正しいとは言えないということも感じています。人付き合いが苦手でも、好きでなくても、生きていかなければならないことだけははっきりしています。そうした人が「話してよかった」と思ってくれるような相談対応ができることが私の理想です。また、そうした人が自分らしく生きていける社会をつくるには、市民活動の力が欠かせないと強く感じています。

